

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 8年 3月 6日

公表:令和 8年 3月 31日

事業所名 アシストⅢ

	チェック項目	はい	いいえ	どちらでも もない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	0		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	0		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	5	0	階段ドアは引き戸になったので少しは安全になったドアが引き戸に改修されるなど改善はみられる適宜改装を行い、過ごしやすい環境を整えている	2階という環境であるため、完全なバリアフリー化は出来てはいないものの、出来る限りの段差解消や手すり設置、引き戸への変更など工夫して環境整備は行っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	0		
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	0	昨年度改修工事で個室が出来た為、そこで過ごしている	利用者の状況に応じて使用できるようにしています。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	0	日々の振り返りを実施して、改善できることや反省など踏まえて次に生かすようにしている。	支援者全員で振り返りなど今後も行っていききたいと思います。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	0		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	0		
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	5	0	外部評価は行っていない現在は行っていないため、今後検討していく。	法人と相談し、今後検討を行っていきます。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	0	内部、外部問わず定期的に行なっている。	今後も引き続き行っていきます。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	0		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	0	保護者の方とは面談等行い、支援計画に反映させるようにしている。	保護者の方からの聞き取りに加え、支援者の視点も踏まえ計画作成に繋げていきます。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	0		
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	0		
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	0		
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	0		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	0	活動を定める際に全員で話し合っており、決めているチーム全員で意見を出し合いながら、月単位で立案している。	チームの意見を反映させていきながら今後も活動内容を考えていきます。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	0		
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	0		

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 8年 3月 6日

公表:令和 8年 3月 31日

事業所名 アシストⅢ

チェック項目		はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	0	全員が参加し、その日の動きや役割を確認している。	毎日職員間で活動内容や流れを確認して、事故などのないような環境づくりに努めています。
	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	0	打ち合わせは毎日行っているその日気になったことを共有したり、詳しくは翌日改めて行う等している。	小さなことでも日頃から振り返りや情報共有を行っていききたいと思います。
	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	0	保護者の方に評価していたいたり、意見をいただきながらその内容を反映するなどしている。	保護者の方から評価を頂きながら、変更や継続など話し合いの上で計画作成を行っています。
	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせで支援を行っているか。	6	0	0		
	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	0	子どもたちに考える時間を作る活動を取り入れている	子どもたちの様子を見ながら考えるを育てる支援を適宜行っていきます。
	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	0	児発管が参加している。	召集の打診があれば積極的に参加をしていきます。
関係機関や保護者との連携	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	1		
	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	0	児発管がその都度対応している。	保護者の方とは毎月下校時間を聞き、下校時刻等の確認を行っている。イレギュラーな対応などに関しては責任者が対応しています。
	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	1	法人内の事業所から引き継ぐ場合にも情報共有を行なっている。	連携の取れる体制を今後も行っていく。
	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	1		
	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2	1		
	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	1	1	近所の公園で地域の子と関わることがある。	近所の公園で地域の子と関わる程度である。来年度は町内会も含めたイベント開催を模索していきたいです。
	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	0	0	通所連絡会に加入して研修等参加している。	自立支援協議会には現状参加できていないが、通所連絡会というものには加入し研修等に参加している。
	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	0	送迎時、日々の連絡帳のやりとり等	引き続き送迎時や連絡帳など活用して状況を把握して共有していきたいと思っています。
	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4	1		
	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	0	契約時に丁寧に説明を行なっている。	より分かりやすい説明を今後も心掛けていきます。
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	0		

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 8年 3月 6日

公表:令和 8年 3月 31日

事業所名 アシストⅢ

	チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明等	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	0		
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	0	懇談時だけでなく、その都度行なっている。	懇談時を中心に、それ以外でも相談があればその都度対応しています。
	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	0	1	保護者会を定期的実施したりしている。	引き続き実施ができるようにしていきたいと思います。
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	0	事実確認を行い、速やかに対応している。	万が一そういったことがあれば事実確認を行い、速やかに対応を協議して対応していきます。
	42 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	0		
	43 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	0		
	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	0		
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	0	0	以前は地域の町内会と連携してイベントを実施していたが、コロナ禍以降は再開できていない。	今年度は事業所のみでイベントを開催した。来年度は地域の町内会も交えて行事を企画していきたいと思います。
非常時等の対応	46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	0		
	47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	0		
	48 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	0	契約時、懇談時に確認し対応方法を共有している	冷静に対応できるよう対応方法の確認とスタッフへの周知を引き続き行っています。
	49 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	0	アレルギーのある利用者さんに事業所でおやつを提供する際には毎回原材料を確認していただいている保護者から聞き取り、情報共有して配慮、対応している。	アレルギー等の情報共有を行った上でおやつ作りなどはその点を配慮して実施しています。
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	0		
	51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	0		
	52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	0		
	53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	0	虐待防止に関する研修などにも参加している。	内部、外部問わず積極的に参加していきたいと思っています。
54 そのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	0	計画に明記している。	個別支援計画に記載すると共に、万が一身体拘束を行った場合には保護者へ説明を行っています。	